開　催　要　項

１　名　　称　　常設企画展「高杉晋作伝」

２　趣　　旨　　幕末期に活躍した高杉晋作は、明倫館・松下村塾などで学び、様々な人たちとの交流を経て成長している。変化の激しい政治情勢のなか、晋作は奇兵隊をつくり、下関で決起し、幕長戦争で長州藩軍の指揮を執るなど、毛利家や藩のために尽力した。忠臣であることを望み、日々邁進する晋作であったが、幕長戦争のさなか体調を崩し、下関で療養生活に入ることになる。懸命に病と戦い、下関各地で療養するも、晋作は新時代を迎えることなく、２７歳でこの世を去った。

　　　　　　　　本展は、高杉晋作の生涯をたどる資料を通して、晋作の考えや想いを紹介するものである。

３　会　　場　　下関市立東行記念館（下関市大字吉田１１８４番地）

４　会　　期　　令和６年　３月１９日（火）から

　　　　　　　　令和６年　６月２３日（日）まで

５　開館時間　　午前９時３０分から午後５時まで

　　　　　　　　※ 最終入館は午後４時３０分まで

６　休 館 日　　毎週月曜日（4月29日、5月6日は開館）、祝日の翌平日

７　観 覧 料　　一　　般　３００円（２４０円）

大学生等 ２００円（１６０円）

※（ ）内は２０名以上の団体料金。

※下関市内及び北九州市内に居住する６５歳以上の方は、１５０円。

※１８歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒、障害者手帳等をお持ちの方は無料。

８　主　　催　　下関市立東行記念館